ご利用ガイド

# 卓上型IPフォン **VP-2100**

# telelink®

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。 本書では基本操作について記載しています。

本書をお読みいただく前に、別紙の「ご使用になる前に」をよくお読みいただき、本製品を 正しくご使用ください。

アイコム、ICOM、ICOMロゴ、TELELINKは、アイコム株式会社の登録商標です。 本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。 なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載 とは一部異なる場合があります。最新の内容は、弊社ホームページで公開しています。 本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

#### アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

A7779W-2J-1 Printed in Japan © 2024 Icom Inc.

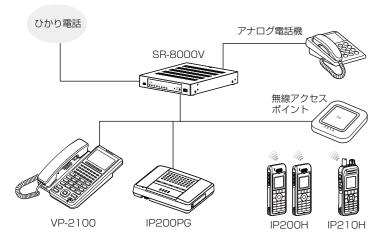
202402

## 本製品の概要

本製品は、ネットワークを経由して、弊社製IP電話機やWLAN無線機などを呼び出しで きる卓上型IPフォンです。

※ご利用になるためには、弊社製VoIP機器(SIPサーバー/コントローラー)が必要です。

#### 構築例



# 本製品の動作モードについて

◎IP電話モード

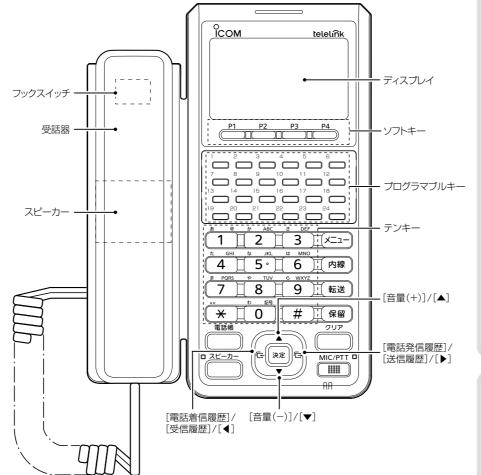
: 弊社製VoIP機器(SIPサーバー)に接続して、IP電 話機として通話できるモードです。

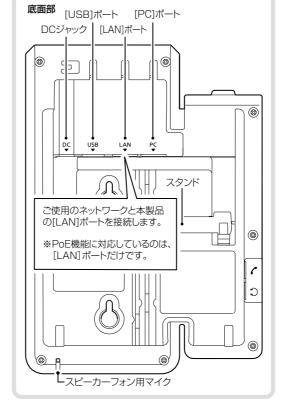
◎リモートコミュニケーターモード:弊社製WLAN無線機対応コントローラーに収容する ことで、WLAN無線機と通話できるモードです。

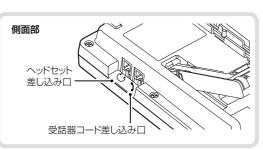
※出荷時の動作モードは、「IP電話+リモートコミュニケーター」です。

必要に応じて設定を変更してください。

# 各部の名称







# 各キーの使いかた

ソフトキー	弊社製VoIP機器から機能を割り当てできます。 ※割り当てできる機能については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。
プログラマブルキー	弊社製VoIP機器から機能を割り当てできます。 ※割り当てできる機能については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。
テンキー	設定時の数字や文字、電話発信時の電話番号、リモートコミュニケーターモード時の個別/グループ呼出番号を入力するときに使用します。
[決定]	設定項目の選択、メッセージやプレゼンスの送信、優先モードの 切り替えに使用します。 ※詳細は弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。
[電話帳]	特受画面時 : 電話帳、アドレス帳を表示します。 入力画面時 : 文字入力を切り替えます。
[スピーカー]	スピーカーフォン状態に切り替えます。
[メニュー]	メニュー画面を表示します。
[内線]	内線で通話するときに使用します。
[転送]	通話を保留して転送するときに使用します。
[保留]	通話中の内線、外線をパーク保留/外線保留するときに使用します。

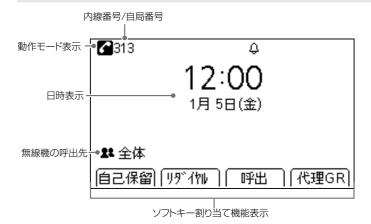
[クリア]	メニュー画面時・陪層を「つ戻ります。   入力画面時 :文字を削除します。
[MIC/PTT]	スピーカーフォン使用時 :マイクをON/OFFにします。 リモートコミュニケーターモード時 :キー押しつづけているあいだ、送信状態になり ます。
[音量(+)]/[▲]	受話器を置いた状態 : 本体スピーカーの通話音を大きくします。 受話器を上げた状態 : 受話器の音量を大きくします。 着信中 : 着信音を大きくします。 メニュー画面時: 項目を1つ上に移動します。
[電話着信履歴]/ [受信履歴]/[◀]	待受画面時 : 電話着信履歴、または受信履歴を表示します。 メニュー画面時: 階層を1つ戻ります。
[電話発信履歴]/ [送信履歴]/[▶]	待受画面時 : 電話発信履歴、または送信履歴を表示します。 メニュー画面時: 階層を1つ進みます。
[音量(一)]/[▼]	受話器を置いた状態 : 本体スピーカーの通話音を小さくします。 受話器を上げた状態 : 受話器の音量を小さくします。 着信中 : 着信音を小さくします。 メニュー画面時: 項目を1つ下に移動します。

# 状態表示

# ランプ



# ディスプレイ



● 動作モード:IP電話+リモートコミュニケーター(IP電話優先)

動作モード: IP電話

動作モード: IP電話+リモートコミュニケーター(リモートコミュニケーター優先)

動作モード: リモートコミュニケーター

X SIPサーバー未接続

コントローラー未接続

22 全体/グループ呼び出し 28 トークグループ呼び出し

2 個別呼び出し

点灯:ポケットビープ機能設定時、点滅:相手から受信/着信時

Pベル機能設定時

受信音声ミュート設定時

## 初期設定について

本製品を使用するには、弊社製VoIP機器(SIPサーバー/コントローラー)に接続できるネットワーク環境が必要です。

事前にネットワークおよび弊社製VoIP機器の設定をご確認のうえ、「管理者設定」にアクセスして、本製品の各動作モードに必要な設定をしてください。

「管理者設定」を選択するとパスワード入力画面が表示されます。出荷時のパスワード、または弊社製VoIP機器で設定したパスワードを入力し、[決定]を押してください。 ※出荷時、「管理者設定」のパスワードは「0000」です。本体のIPアドレスは自動取得するように設定されています。

※バスワードは弊社製VOIP機器から変更できます。また、固定IPアドレスでの運用など詳細は、弊社ホームページに掲載の取扱説明書をご覧ください。

#### IP電話モード

## 1 保守サーバーを設定する

IP電話モードでSIPサーバーに接続するための設定です。

#### 1.保守サーバー画面を開く

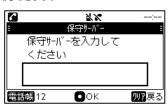
[メニュー]>「管理者設定」>「IP電話」>「保守サーバー」の順に操作します。

# 2.IPアドレスを入力する

[電話帳]を押して、設定画面を開きます。

SIPサーバーのIPアドレスを入力し、[決定]を押します。

- ・[クリア]を押すと1文字削除、長押しするとすべて削除します。
- [\*]を押すと「.」が入力できます。



# 2 電話番号を設定する

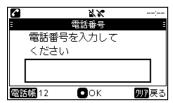
#### 1. 電話番号画面を開く

[メニュー]>「管理者設定」>「IP電話」>「電話番号」の順に操作します。

#### 2. 電話番号を入力する

[電話帳]を押して、設定画面を開きます。

SIPサーバーで設定した電話番号(内線番号)を入力し、[決定]を押します。



# 3 ID/パスワードを設定する

# 1.ID画面を開く

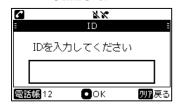
[メニュー]>「管理者設定」>「IP電話」>「ID」の順に操作します。

# 2.IDを入力する

[電話帳]を押して、設定画面を開きます。

SIPサーバーで設定したID(内線番号)を入力し、[決定]を押します。

・文字入力を切り替えるときは、[電話帳]を押します。



# 3.パスワード画面を開く

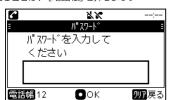
[メニュー]>「管理者設定」>「IP電話」>「パスワード」の順に操作します。

#### 4.パスワードを入力する

[電話帳]を押して、設定画面を開きます。

SIPサーバーで設定したパスワードを入力し、[決定]を押します。

・文字入力を切り替えるときは、[電話帳]を押します。



## リモートコミュニケーターモード

#### 1 保守サーバーを設定する

リモートコミュニケーターモードでコントローラーに接続するための設定です。

#### 1.保守サーバー画面を開く

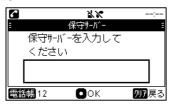
[メニュー] > 「管理者設定」 > 「リモートコミュニケーター」 > 「保守サーバー」の順に操作します。

# 2.IPアドレスを入力する

[電話帳]を押して、設定画面を開きます。

コントローラーのIPアドレスを入力し、[決定]を押します。

- ・[クリア]を押すと1文字削除、長押しするとすべて削除します。
- [\*]を押すと「.」が入力できます。



## 2 TRX番号を設定する

#### 1.TRX番号画面を開く

[メニュー] > 「管理者設定」 > 「リモートコミュニケーター」 > 「TRX番号」 の順に操作します。

#### 2.TRX番号を入力する

[電話帳]を押して、設定画面を開きます。

コントローラーで設定したTRX番号を入力し、[決定]を押します。



## 3 パスワードを設定する

#### 1.パスワード画面を開く

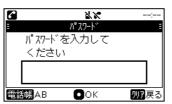
[メニュー]>「管理者設定」>「リモートコミュニケーター」>「パスワード」の順に操作します。

# 2.パスワードを入力する

[電話帳]を押して、設定画面を開きます。

コントローラーで設定したパスワードを入力し、[決定]を押します。

・文字入力を切り替えるときは、[電話帳]を押します。



## 基本操作

で使用になる前に、弊社製VoIP機器側で設定されたオンフック回線捕捉(外線/内線)をご確認ください。

※受話器を上げて「ツー」(外線発信音)と聞こえる場合は、内線で電話をかけるときに[内線]を押して「ツーツー」(内線発信音)を確認してからダイヤルしてください。

#### 外線で電話をかける

#### 1.受話器を上げる

「ツーツー」と内線発信音が聞こえます。 ※[スピーカー]を押しても操作できます。

#### 2.使用する外線を選択する

外線キーが割り当てられているプログラマブルキーを押します。 プログラマブルキーのランプが緑色に点灯します。

#### 3. 電話番号を入力する

テンキーを押し、電話番号を入力します。

- ・[クリア]を押すと1文字削除、長押しするとすべて削除します。
- ・電話番号入力後、[決定]を押すと、すぐに発信できます。



#### 内線で電話をかける

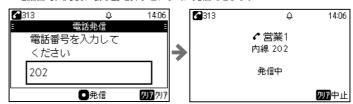
#### 1.受話器を上げる

「ツーツー」と内線発信音が聞こえます。 ※[スピーカー]を押しても操作できます。

#### 2. 電話番号を入力する

テンキーを押し、電話番号を入力します。

- ・[クリア]を押すと1文字削除、長押しするとすべて削除します。
- ・電話番号入力後、[決定]を押すと、すぐに発信できます。



# 通話履歴から電話をかける

# 1.着信/発信履歴を開く

[電話発信履歴]、または[電話着信履歴]を押して、履歴から通話する相手を選択します。

# 2.受話器を上げて電話をかける

※[スピーカー]を押しても操作できます。

※動作モード表示が → 、または → の場合は、「電話発信履歴」、「電話着信履歴」は表示されません。



## 雷話帳から雷話をかける

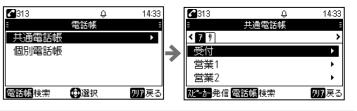
## 1.電話帳を開く

[電話帳]を押して、「共通電話帳」、または「個別電話帳」から通話する相手を選択しま す。

※動作モード表示が → 、または かの場合は、「共通電話帳」、「個別電話帳」は表示されません。

#### 2. 受話器を上げて電話をかける

※[スピーカー]を押しても操作できます。



# 着信に応答する(外線着信)

受話器を上げて着信に応答します。

※[スピーカー]、[決定]、または外線キーが割り当てられているプログラマブルキーを押しても操作できます。

# 着信に応答する(内線着信)

受話器を上げて着信に応答します。

※[スピーカー]、[決定]、または[内線]を押しても操作できます。

# 通話音量を調整する

待受画面、ダイヤル画面、または通話中に[音量(+)]/[▲]、または[音量(-)]/[▼]を押します。

# パーク保留する

### 1. 通話中にパーク保留にしてパーク番号を伝える(転送元)

通話画面でパークキーが割り当てられているプログラマブルキーを押して、パーク保留 にします。

※[保留]を押しても操作できます。

※外線通話のときは、外線キーが割り当てられているプログラマブルキー、または[保留]を押して、外線保留ができます。

# 2.パーク番号を押して応答する(転送先)

パークキーを押して、応答します。

#### 電話を転送する

#### 1. 通話中に転送保留にする(転送元)

通話画面で[転送]を押して、転送保留にします。 ※通話中の相手には保留音が流れます。

#### 2. 転送先の電話番号を入力する(転送元)

テンキーを押し、電話番号を入力します。

※[転送]を押すと、元の通話に戻ります。

#### 3. 転送先の応答を確認し、終話する(転送元)

[スピーカー]、または[決定]を押して、転送先を呼び出して応答を確認後、受話器を 置きます。

※保留中の相手と転送先が通話を開始します。